

第42回全日本バレーボール小学生大会 鹿児島県大会 競技運営留意事項

【新型コロナウイルス感染対策】

本大会は、**鹿児島県小学生バレーボール大会開催のガイドライン**に基づき実施します。

1. 入館 (IDカード・検温・手指消毒)・退館

- (1) 体育館へ入館する際は、玄関でIDカードの確認と検温を実施し、手指消毒後、入館願います。
- (2) 体育館への入館は IDカードを持っている人しかできません。体育館内ではIDカードを常時付けてください。体育館への入館できる人数は、各チームの選手 (登録選手最大12名)、ベンチスタッフ3名、選手サポーター12名 (1試合に入館できる最大人数) ※1 までとします。また、帯同審判も入館可能です。選手サポーターは、試合ごとに交代できます。

※1 **新型コロナウイルス感染状況次第では、選手サポーター (応援) の人数を変更する場合があります。**

- (3) 試合と審判時以外は、チーム関係 (監督・コーチ他) は体育館より出て下さい。 (退館)
- (4) 入館・退館の対応

体育館の玄関において、入館・退館の管理を行う、「**入・退館者管理員**」として、各位チームの指導者又は保護者のうち2名を対応させてください。

(対応方法は別紙“第42回全日本バレーボール小学生大会 鹿児島県大会【**入・退館者 管理員**について】”参照)

2. 換気

体育館の窓、カーテン、暗幕は、原則、終日開けっ放しとしますが、日差し、雨天、強風など、試合に影響があると判断した場合はカーテン、窓を閉めます。

3. 昼食

大会1日目 (25日) は昼食時間を設けません。また、**体育館内での食事は禁止**とします。

大会2日目 (26日) は昼食時間を設けます。

※チーム関係者及び選手は体育館内の椅子に座り、密をさげ、食事での会話は禁止とします。

4. ベンチ (椅子) の消毒

ベンチ (椅子) は、コートチェンジ及び試合終了時に消毒してから移動・撤退してください。

5. 競技エリアへの入場・退場

試合が終わったら速やかに競技エリアから退場して下さい。(試合終了後、競技エリアでの指導者による指導、指示を行わないで下さい。)

次の試合チームの競技エリアへの入場は、前の試合のチームが競技エリアを退場してからとします。

フロア係 (競技員等) の指示に従ってください。

6. マスクの着用

試合中及び公式練習の選手以外は、ベンチスタッフ、ベンチ及びアップゾーンの選手は、マスクを着用してください。※試合中のマスク着用の判断はチーム判断とします。

7. 応援

ベンチ、アップゾーンの選手及び観客席のサポーターの応援は、拍手のみとし、声を出さないようにしてください。また、鳴り物も禁止です。

8. 体調不良者の対応

大会期間中に体調不良者がでたら本部に連絡をお願いします

※ガイドライン及び大会運運営本部に相談願います

9. 新型コロナ感染対策に細心の注意を払ってください。

【開会式・閉会式、表彰】

1. 開会式・閉会式・・・実施しません。
2. 表彰及び表彰式・・・優勝、準優勝、3位までのチームをコート表彰とします。
※女子、男子は代表権決定戦を行います。

【試合、審判時の留意事項】(主審：ファーストレフリー、副審：セカンドレフリー)

1. 試合間

- (1) 試合間は、記録用紙が本部へ返却されてから **10分間**とします。
- (2) 試合開始時間は、その都度本部より放送にて連絡します。

2. 公式練習

公式練習は全試合実施します。

3. 試合球

各チームから試合球を1個出してください。(女子 モルテン 男子、混合 ミカサ)
(監督会議後、空気圧測定をしますのでチームキャプテンは本部へボールを持ってきてください)

4. 試合開始、終了時の握手・挨拶

チーム同士において、試合開始、終了時の握手はしないでください。
選手は、エンドラインに間隔をあけて整列し、エンドラインで挨拶してベンチへ戻って下さい。
※試合終了時の相手、自分のチーム(選手サポーター)への挨拶は不要とします。

5. ボールの消毒

試合中のボールは、ワンラリーごとに**交換**します。(副審が配慮願います。)

※ボールの消毒係を配置して消毒と交換対応を行います。

また、**ボール消毒剤及び布は各チームで準備願います。**

6. ベンチスタッフ(マナー・服装・胸章の提示など)

- (1) ベンチスタッフは、ベンチでのマナーを守って下さい。(暴言・暴力が無いこと)
※暴力などを見かけた場合は、退場処分とします。
- (2) ベンチスタッフは密にならないように座って下さい。(椅子は5脚、間隔をあけて準備する)
- (3) ベンチスタッフの服装は統一し、短パン類や襟無しシャツの着用はしないでください。
シャツの裾はズボンの中に入れて下さい。
試合中の“うちわ”の使用やタオルの首、肩かけは禁止です。(県小連服装規定の遵守)
- (4) ベンチスタッフは、全員がチームスタッフとしてMRS登録をしていなければなりません。
- (5) ベンチスタッフは、規程の胸章を提示して下さい。
監督は試合中、指導者講習修了証を胸部に提示して下さい。また、ベンチスタッフの誰かが試合中、日体協の指導者資格証又は全国指導者二次研修修了の受講者証を胸部に提示願います。

7. ワイピング

競技エリアが汗でぬれた場合、原則、コート内の選手によるワイピングで対応してください。
モップを入れるかどうかの判断は、主審、副審の判断とします。
タイム、セット間のモップ使用は可能とします。

8. 審判団及び補助員

- (1) 組み合わせ表を確認し遅延することなく、準備願います。また、相互審判の場合、記録、線審や補助員の配置は各チームの指導者で協議し決めて下さい。
- (2) 各チームは、**記録2名、線審4名、点示2名、ボール消毒係2名**の審判団、補助員を出してください。
ボール消毒係は、記録席の後付近でボールの消毒を対応して下さい。
- (3) 審判(補助員含む)をするチームは、**線審のフラッグ、記録の筆記用具は各チームで準備願います。**
記録、線審、点示は原則選手で対応することとしますが、選手が足りないチームは、指導者が手伝ってください。それでも足りないチームは、選手サポーターが手伝ってください。
- (4) 主審・副審はJVA公認審判又は県小連公認審判員等の有資格者等をお願いします。
各チームは有資格等の審判員を必ず帯同してください。
- (5) 主審・副審は、規定のワッペン及び規定の服装を着用願います。
- (6) 審判団は、審判中は**マスク着用**をお願いします。

その他 女子・混合の2日目に参加するチームの皆様へ

1日目の帰りに、健康チェックシートを持って帰って、2日目の入館時に再提出願います。

【体育館施設の使用について】

1. **喫煙**は定められた場所をお願いします。
2. **履物**は体育館の玄関(靴箱)に置かないでください。シューズケース等に入れてチームで管理してください。
3. 施設内のコンセントの利用や、施設内及び施設周囲でコンロなどは使用しないでください。
4. **トイレを利用**する場合はスリッパに履き替えてください。トイレ内におむつや生理用品を流したり、トイレが詰まるような行為は行わないで下さい。
次の方が気持ちよく使えるように履物をそろえるなど心がけてください。
5. 器具、備品類の破損は実費での負担で弁償願います。
6. **弁当**を業者に頼まれた場合は、受け取り及び弁当空の対応はチームで責任をもって実施願います。
7. 忘れ物がないようにチームで責任をもって備品管理をしてください。